

小牧市社会福祉協議会だより

特集

地域のつどいの場



ふれあいネットワーク

発行 社会福祉法人 小牧市社会福祉協議会

〒485-0041 愛知県小牧市小牧五丁目407番地 TEL (0568) 77-0123 FAX (0568) 75-2666
ホームページ:<http://www.k-net.or.jp/~shakyo/> メール:shakyo@k-net.or.jp
ブログ:<http://komakishishakyo.blog.fc2.com/>

小牧市社協

検索

この社協だよりは、共同募金配分金によって作成しています。

目の不自由な方のために声のボランティア「かっこう」が声の社協だよりを貸し出し、点訳グループ「たんぼぼ」が点字の社協だよりを送付しております。
(お問い合わせ先) 小牧市社協ボランティアセンター (TEL77-0636(直))



…このマークは共同募金配分金や社協会費を活用している事業です。

地域のつどいの場



住み慣れた地域で誰もが安心して住み続けられるように、公的なサービスだけでなく、住民主体の地域での支え合い・助け合いの活動はとても大切です。

今回、住民主体の活動であり、地域のつどいの場である『ふれあい・いきいきサロン』と『認知症カフェ』を紹介させていただきます。

『ふれあい・いきいきサロン』とは、地域の公民館等で集まって茶話会を中心に、創作活動、健康体操、レクリエーション等を行います。誰でも気軽に集まれる地域の居場所です。現在市内に73ヶ所あります。

『認知症カフェ』とは、認知症の人や家族が地域の人や専門家と情報を共有し、お互いを理解し合う場所です。地域の方ごなただでもお気軽にご参加できます。現在、住民主体の運営が6ヶ所、施設・事業所等の運営が4ヶ所あります。

『ふれあい・いきいきサロン』と『認知症カフェ』の違いについて

両方とも地域の集いの場ですが、『認知症カフェ』では特に認知症のこと、介護のことがテーマになります。認知症カフェには必ず認知症や介護の専門職が運営に加わっており、これまでにサービスにつながりにくかった人がつながっていきいきと暮らしています。



認知症カフェ「結カフェ」が2月23日にオープンしました！

「結カフェ」代表 田井 淳代さん

西部地区に認知症カフェ「結カフェ」が2月23日(土)にオープン、毎月第4土曜日午前9時30分～午前11時30分に開催しています。

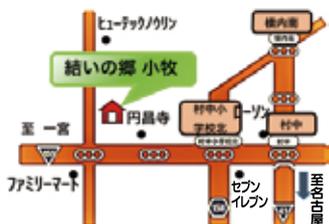
「結カフェ」の「結」の由来は、会場となる「地域密着型特別養護老人ホーム結いの郷小牧からいただいております。「結」が、茅葺き屋根のふき替え時、人々が力を合わせ、助け合う「コミュニティ」を指しています。

また名古屋弁で分け合うことを「もやい」と言い、うれしかったことや辛い事も語り合い、気持ちを分かち合える居場所となればという双方の想いが重なったものです。

カフェの中は、飛騨地方の無垢材を使用した空間で落ち着いた雰囲気です。初日は46名の地域の方にご参加いただきました。その中で、結いの郷小牧の入居者様と偶然来場されたご友人が久

しぐりに再会し、互いに涙を流されている姿がみられました。地域密着型の施設で、小牧にお住まいの方が入居しているからこそ再会だっただけだと思います。また介護中のご家族もみえ、専門職が対応させていただく等、これからも「結カフェ」

で、心が少しでも軽くなればと思います。ひだまり笑顔で、スタッフ一同お迎えます。皆さまぜひご参加ください。



【参加費】100円 予約不要。時間内の出入りは自由です。
【お問い合わせ】小牧地域包括支援センターふれあい (☎77-2893)



「愛知県認知症カフェサミット」に参加しました

オレンジカフェしのおかむら



共同代表
小林 静生さん



伊藤 淳子さん



先日2月24日ウイソクあいちで、愛知県認知症カフェサミットが開催され、私達が活動している「オレンジカフェしのおかむら」の活動実績報告とパネル展示をしました。報告会場では、私たちの活動の課題点等を来場者の皆さんと真剣に話し合うことができました。サミットに参加することで、活動の振り返りができ、今後の活動や課題点を考えることができました。これからの活動の参考にしたいと思います。

『オレンジカフェしのおかむら』
篠岡地区にある池之内南集会室で
毎月第2・4水曜日13時30分～15時30分で
開催します。お待ちしております。

カフェ・和

会長 廣瀬 昌美さん

愛知県認知症カフェサミットに、「カフェ・和」もパネルを展示しました。

目的は、成果発表と他市町村カフェとの交流です。「市民ボランティアの募集方法」や「40名近くの参加者に対応できる工夫」、「SNSやブログの活用」、「多世代交流の場となっていること」などに来場者同士が興味を持たれ、交流する場ができました。今後のカフェ運営にとって、実のある参加だったと思います。



ふらみなサロン活動紹介

「ふらみなサロン」代表 林 正郎さん

『ふらみなサロン』は、南部地区全域の方を対象に平成28年5月より、毎月23日の午前10時から午後3時に南部「ミニニターセンター」(ふらつとみなみ)で開催しています。(お茶代等として参加費100円をいただきます)



サロンの内容は、午前中は健康体操や脳トシを中心に、午後はその趣味活動や茶話会を中心に、年に何回かは「くろろぎタイム」として「コンサート」や落語やお話等の催しを行なっています。

先日、介護保険サービス事業者連絡会の協力を得て、「介護保険について学ぶ講座」を2回に渡り実施し



ました。「福祉サービスについて知ることが出来るいい機会だった」などの声を頂いています。

また、皆さんに健康体操は好評で「毎回楽しく体操に参加しています」等の声も頂いています。

サロンは、参加者同士交流ができ、女性はもちろんのこと男性の方も楽しんでいただけています。南部地区の皆さま、ぜひお気軽に『ふらみなサロン』にご参加ください。

『ふれあい・いきいきサロン』と『認知症カフェ』(こまき協だよりNo197、P9)の一覧は、小牧市社会福祉協議会のホームページに掲載されています。 <http://www.k-net.or.jp/~shakyo/>

つどいの場に関するご相談は、地域支え合い推進員(P12)までお問い合わせください。

小牧市社協 検索

地域で安心して暮らせる まちづくりをめざして!



第3次小牧市地域福祉計画及び地域福祉活動計画(平成29年度から平成33年度)の「あなたが主役 助け合いの輪でつながるまち こまき」という基本理念のもと、希薄化する地域社会に人と人のつながりを結び誰も孤立させることのない支え合いのまちづくりを進めていきます。

福祉は一部の限られた人のものではなく、だれもが福祉の担い手であり、受け手となります。地域住民みんなが支え合って共に生きるという共通の認識をもち、支え合い、助け合いの精神に基づいた「地域共生社会」の仕組みを築き、地域の福祉力を高め、すべての住民が地域で安心して暮らせるまちづくりをめざします。

本年度は、継続事業の円滑な遂行はもとより、①地域支え合い推進事業の推進②障がい者(児)の相談支援体制の強化③働き方改革への取組み④遺贈土地・建物の活用といった4つの事業を重点的に取り組んでいきます。主要事業内容は、以下のとおりです。

①第3次小牧市地域福祉活動計画の推進

- 福祉実践教室・体験学習の実施
- 支援を必要とする人を支えるネットワークの構築
- ふくし座談会の開催
- ふれあい・いきいきサロンの立ち上げ支援
- 災害時地域支え合いマップ作成支援
- 区を単位とした地域福祉活動実施への支援

②思いやりと支え合いの仕組みづくり

- 三世代交流会助成事業
- 社協だよりやホームページによる福祉情報の提供
- ふくしの出前講座の実施
- 高齢者・障がい者等の社会参加促進

③ボランティア活動の振興

- 手話や点訳・音訳(朗読)等ボランティア養成講座の開講
- 災害時におけるボランティア活動の支援体制整備
- ボランティアグループへの活動助成
- 地区ボランティア連絡会の組織強化・育成

④福祉相談・介護予防・地域支え合い事業

- 地域包括支援センター事業
- 認知症見守りネットワーク構築事業
- 障害相談支援事業の運営
- 障害者自立支援協議会の運営
- 日常生活自立支援事業

⑤介護保険事業・障害者総合支援法等サービス事業

- 居宅介護支援事業
- ホームヘルプ事業
- デイサービス事業
- 心身障害児通園事業
- 在宅ねたきり高齢者等紙おむつ給付事業
- リフト付自動車や車いす・電動ベッド等福祉機器の貸出

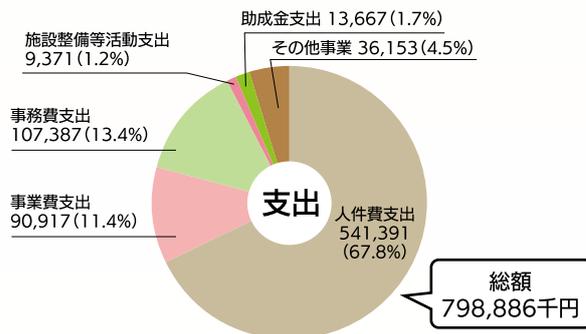
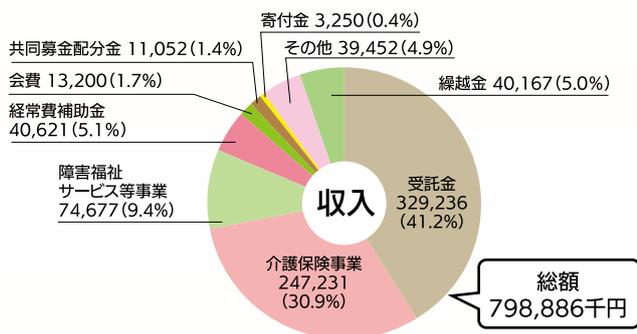
⑥法人の健全運営と組織の充実

- 個人情報保護の推進
- 情報公開の場を広げる
- 旧長谷川邸の活用

⑦福祉・保健・医療等との連携推進

- 介護予防の視点で福祉・保健・医療との連携・協働

平成31年度一般会計予算[単位:千円]



相談窓口

■介護相談・高齢者相談

在宅介護について相談に応じます。

- ▽相談日 毎週月・金曜日
- ▽時間 8時30分～17時15分
- ▽直通 ☎77-2893

(小牧地域包括支援センター ふれあい)

■心配ごと相談

財産・住宅・家族・離婚・人権などに係わる問題でお困りの方は、ご相談ください。

- ▽相談日 毎週水・金曜日
- ▽時間 9時～15時
- ▽相談員 人権擁護委員ほか
- ▽直通 ☎72-4114

■法律相談

心配ごと相談で受付したケースのうち、法律上の専門相談が必要な方を対象とします。(無料・一人30分)

- ▽相談日 毎月第3金曜日
- ▽時間 13時～16時
- ▽相談員 弁護士 ※要予約

■内職相談

- ▽相談日 毎週木曜日
- ▽時間 10時～15時

■ふくしのお仕事相談

福祉関係の仕事や資格取得の相談に応じます。

- ▽相談日 毎週月・金曜日
- ▽時間 8時30分～17時15分



たくさんの ご協力ありがとうございました



歳末
助け合い
運動

善意

- 義援金 130件 2,620,074 円
- 義援物品 (日用品・学用品・食糧品など) 59件 4,843 点

使いみち

- きびしい環境でがんばっている子どもたちへの激励
- ひとり暮らし高齢者への激励
- 老人ホーム入所されている方へ“愛の年賀はがき”を送る運動
- 市内福祉施設・福祉団体への激励
- 障害者関係クリスマス会の開催及び支援

小牧市善意銀行主催により、昨年12月に歳末助け合い運動を実施しましたところ、地域のみなさんをはじめ、団体・事業所等からたくさんの募金が集まりました。
こうしたあたたかい善意が、きびしい環境のもとで暮らしている方々にとって大きな励みになったことと思います。多くのみなさんからの善意に対し、心よりお礼申し上げます。

赤い羽根共同募金実績 (最終)

総額 12,005,104円

- 戸別募金 …… 9,430,661 円
 - 法人募金 …… 1,195,300 円
 - 街頭募金 …… 324,643 円
 - 職域募金 …… 312,381 円
 - 学校・幼稚園募金 …… 398,064 円
 - イベント募金 …… 27,292 円
 - 団体募金その他 …… 316,763 円
- ～ご協力ありがとうございました～



■お問い合わせ／社協車いすセンター
業務時間：午前8時30分～午後5時15分まで
(土、日、祝日、12月29～1月3日は、休みです)
☎65-7051

小牧市社会福祉協議会 車いすセンター

小牧市社会福祉協議会では、社協会費を活用し、地域福祉事業の一環として、市内に在住・在勤の在宅介護を必要とする方や、身体の不自由な方へ車いす・介護用ベッド等の福祉機器の貸出しを行っています。(一部有料)
※介護保険制度等の他の施策で、借りられる場合は、そちらを優先してください。
また、リフト付自動車の貸出(要実費)も行っております。
ぜひご利用ください。

日常生活自立支援事業

認知症高齢者など判断能力が十分でない人に対して、自立した地域生活が送れるように、生活支援員が、様々な福祉サービスの利用や日常的な金銭管理の支援や重要書類等の預かりを行う事業です。

障害相談支援事業

障害相談支援事業や日常生活等の相談に応じます。
(ふれあい総合相談支援センター)
▽相談日 毎週月～金曜日
▽時間 8時30分～17時15分
▽直通 ☎65-17051

ふくしの出前講座

市民の皆様へ「福祉」のことをわかりやすく、楽しみながら理解していただく機会として社協の職員を派遣し、講座を開催します。
▽区や老人クラブ、ふれあいサロンなどの集まりや、企業・団体等の会合などで。
▽お申込み先
65-17051(担当:森)

※講座内容の例もあります。お気軽にお声がけください。



ボランティアからのお知らせ



20年以上にわたって地域活動を先導!

『地区ボランティア連絡会』の活動とは



地区ボランティア連絡会とは

1996年から、地域での横の連携づくりを行ってきました。ボランティア同士がそれぞれの活動分野を超えて、市内6地区で交流や地域活動に取り組んでいます。

◆活動の目的

- 1 ボランティア活動の振興と啓発
- 2 地域づくり
- 3 会員相互の交流

◆連絡員の仕組み

各ボランティアグループから、各地区1名の「連絡員」を選出いただき、グループ同士の橋渡し役を担っていただいています。連絡員による定例会を定期的に開催しています。

◆地区ごとの活動

地区ボランティア連絡会は、地域の身近な活動として、ジュニア奉仕団(中学生)らとともに高齢者・災害・環境などの活動を20年以上前から続けてきました。

- まちかどあいこし運動
- 地域の小学校と高齢者の交流
- 合同防災フェア



- 地区ボランティアのつどい
- ふれあい会食会
- 親睦研修会 など
- 毎年福祉、健康、防犯、災害、環境など様々なテーマを決めて、企画実践しています。

◆今の時代のあたりまえ

近年のボランティアは、黒子的でも一部の人の活動でもありません。

社会福祉協議会が把握している、市内での年間活動件数は約6千5百件に上り、延べ4万5千人以上(市民の3人に1人の割合)の方が参加しています。これらの活動は、多くの社会課題の解決に直接つながっています。

さらに、市民活動や趣味の活動を通じて、市民交流に参加している人々は2万人以上いると試算しています。



ボランティアがこれまでに蓄積してきた、莫大なノウハウやネットワークを今の時代のために生かすためには、横のつながりを強め、力を分け合い、様々な組織がつながりあいながら、地域や社会課題と向き合っていく必要があります。

地区のボランティア数

平成30年度

南部	556名	連絡員	45名
中部	226名	連絡員	35名
西部	309名	連絡員	43名
味岡	609名	連絡員	68名
篠岡	695名	連絡員	48名
北里	255名	連絡員	39名

ボランティア

はじめませんか?

市内には、まだまだ多くの社会課題があります。

事務作業、宣伝活動、会計などグループの運営をお手伝いして頂ける方を大募集しています!

◇子育て支援

◇障がい者(児)の居場所、情報保障、移動支援

◇若者育成、社会体験

◇高齢者の通院・買い物支援

◇外国人の生活支援など

ボランティア活動に参加して、仲間づくりや生きがいづくり、健康寿命を手に入れましょう!

また、活動中のグループ・個人の登録も行っています。今年度から、登録者へのボランティア活動保険料は補助の拡大により無料※となりました。この機会に、ぜひ登録をお願いします!

※「ボランティア」選択時

(上限300円まで)

募集

ボランティアにまつわる、イベントなどを募集しています!

はがき、メール、ファックス、専用フォームにて住所、氏名、電話番号をご記入の上、お寄せください。お待ちしております!



485-0041 小牧市小牧5丁目407 小牧市社会福祉協議会 ボランティアセンター
電話:77-0636 FAX:75-2666 shakyo-vc@k-net.or.jp



「おもちゃ病院トイトイ」さん

～「ものづくり」の入口になる場所～ を取材させていただきました！



活動内容

壊れたおもちゃの治療(修理)を
とおして科学の心・自然環境を大切に
する心を育みます。



やりがいとは?



トイトイの皆さんは物いじりなどが大好きだという人たちばかり。「活動は趣味の延長のようなもの」と語り、治すのが難しいおもちゃを完治させた時にやりがいを感じるそうです！

ココボロ
うべり

第17号

子供たちに伝えたい!

光や音などを使った電子的なものも増えてきているというおもちゃ。そんな難しいものでも、実は、理科の授業で習うような原理が元になっているそうです。ドクターの石川さんはおもちゃの治療を通して子供たちに、「物を作ったり、治したりすることの楽しさを伝えたい!」とおっしゃっていました。

興味がある方は、ぜひ一度おもちゃ病院へ行ってみてください!



院長先生から直々に、工作を教えてもらえるかも!?

メンバーを募集しています!

- ・電子工作、ものづくりに興味があれば年齢は関係なし!
- ・知識がなくても大丈夫です!

活動日

- ・毎週火曜日、第2、4土曜日 (小丸あいセンター)
- ・第1日曜日 (エコハウス)



ココボロでは高校生、大学生が中心となり、元気に活動しています!

お問い合わせ: (0568) 77-0636

編集後記

私も子供のころ、何度かお世話になりました。今回、取材を通して、環境保全の役割もあることを知り驚きました! 未来は、おもちゃたちの主治医であり続けてほしいなと思います。



担当: 岩田尚大 (いわた なおひろ) 元ささ 江崎誠哉 (えささ せいや) ち: 43 森小曼 (もり こま)

認知症家族介護者交流会一覧

認知症の方を介護している介護者同士だからこそ分かり合える「心の内」や「悩み」があります。一緒に語り合いませんか。各地域包括支援センターが主催する「認知症家族介護者交流会」にお気軽にご参加ください。参加対象者は、認知症を介護しているご家族などです。

①小牧南部地区

～南部地域包括支援センターケアタウン小牧～

日時 奇数月第3水曜日 午後1時30分～午後3時 5月15日(水)

場所 南部コミュニティーセンター(ふらっとみなみ) (北外山1187) 2階 小会議室
TEL 71-2100 FAX 71-2101

②小牧中部・西部地区

～小牧地域包括支援センターふれあい～

日時 偶数月第3水曜日 午後1時30分～午後3時 4月17日(水)、6月19日(水)

場所 小牧市ふれあいセンター(小牧5-407)
TEL 77-2893 FAX 75-2666

③味岡地区

～味岡地域包括支援センター岩崎あいの郷～

日時 奇数月第4金曜日 午後1時30分～午後3時 5月24日(金)

場所 味岡市民センター(久保新町60)
TEL 75-3956 FAX 75-2722



④篠岡地区

～篠岡地域包括支援センター小牧苑～

日時 毎月第2・4水曜日 午後1時30分～午後3時30分
4月24日(水)、5月8日(水)、6月12日(水)・26日(水)

場所 池之内川南集会所(古雅4-83) TEL 78-7530 FAX 79-9712
備考 オレンジカフェしのおかむら内で実施

⑤北里地区

～北里地域包括支援センターゆうあい～

日時 6・9・12・3月第1週の平日 午前10時～午前11時30分 6月7日(金)

場所 特別養護老人ホームゆうあい(小木南2-88)など
TEL 43-2260 FAX 74-2211

小牧市内地域包括支援センターだより

お気軽にどうぞ



※会場などの都合により、開催日時が変更になる場合がありますので、ご参加の際は事前に各包括へご確認ください。
※お問い合わせは、下記の各包括へお願いします。



シニアライフ情報 人生コンパス

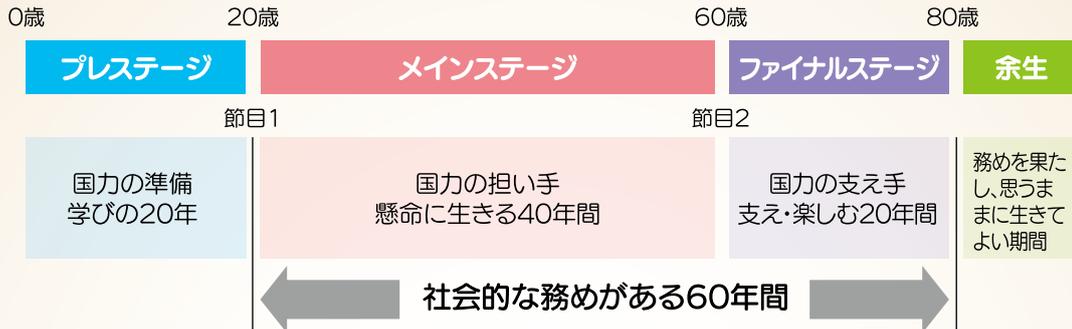
地域の福祉活動に取り組んでみえる末松雅彦さんによるシニアライフ情報です。
まっすぐなケーちゃんと共に、人生の節目について考えてみましょう。

南部地区
ボランティア連絡会
すえまつまさひこ
会長 末松雅彦さん



人生100年時代をどう生きるか

1 人生には3つのステージとふたつの節目あり



2 人生は「ファイナルステージ」にあり

- ①人生には2つの「節目」がある
- ②「節目」は次の人生を決める新たな出発点である
- ③ファイナルステージは人生を締めくくる大切なステージ
- ④ファイナルステージは楽しく、張りのあるものでありたい
- ⑤ファイナルステージにも社会的務めがある



◆ケーちゃん◆

小牧市在住。まっすぐな性格で、優柔不断と無関心が大嫌い！
特技は小さいころからやっている剣道で、たけのこが好きな事務職員です。

3 「生きる考え方」を変えてはどうだろうか

2兎を追う者3兎をも得る!

- 1兎 楽しみを追う
- 2兎 他者への思いやりを追う
- 3兎 健康長寿は「張りのある日々」の賜物

1 + 2 = 3?

4 「生き方」を少し掘り下げてみよう

自分の楽しみ(利己)・・・趣味・遊び・旅行など
他者への思いやり(利他)・・・人や地域へのお役立ち
健康長寿・・・利己と利他の調和(心の健康)が健康長寿の礎

ポーンと生きて
いませんか!?



ケーちゃんに叱られない人生のために

5 自分のファイナルステージを確かめてみよう!

持ち味を生かす・人や地域の明日を考える・つながりを広げる

善意銀行の橋渡し

小牧市善意銀行

善意銀行では、市民の善意を預託(寄付する)こと・貸出(貸し与える)ことという銀行用語を用いて、皆さんからの善意(食品)を積み立てて、これが必要とする方たちに貸出をしています。

たくさんのご協力、ありがとうございました。

(敬称略)

10月分

〔現金の部〕岩崎中シユニア奉仕団、佐藤茂二、応時中シユニア奉仕団、匿名4件、以上の方から14万8875円

〔物品の部〕白井康一、トイレットペーパー240個、武富要治一、缶詰70缶、からつこみなみ運営協議会、食糧品多数、日本力イシ(株)、災害用備蓄品多数、野村嘉久一、米60kg、早川輝美他3件、使用済み切手多数、匿名6件、靴2足、米20kg、餅米6kg、菓子5個他食糧品多数

〔労力・技術の部〕ガイドヘルプ友の会、難病患者とご家族会参加者介助及び視覚障がい者の外出介助、おつる、難病患者とご家族会での折り紙指導、ガイドヘルプ友の会、カトル、ヤクルト、ココボラ、篠岡地区婦人奉仕団、福祉施設夏祭り等の行事に協力

10月分

〔現金の部〕佐藤茂二、北里中シユニア奉仕団、匿名4件、以上の方から6万3000円

〔誕生日献金の部〕松浦俊彦、光部明美、江口守、雅昭、匿名1件、以上の方から3万円

〔物品の部〕懐こも一、パン640個、

12月分

〔現金の部〕薬師寺、東部市民センター、北里市民センター、匿名1件、以上の方から2万4754円

〔誕生日献金の部〕石黒由己子、片野嘉之、和佐恵、以上の方から1万6000円

〔物品の部〕北里地区民協、からつこみなみ運営協議会、中部地区民協、食糧品多数

〔労力・技術の部〕県立小牧高校雑草友の会、個人ボランティア10名、アコム、みるみる、コンサー、物語に協力、ガイドヘルプ友の会、難病患者とご家族会参加者介助、要約筆記こまき、歳末激励金伝達会での要約筆記

〔歳末現金の部〕小牧市職員組合、村中区、村中子ども会、小牧幼稚園父母の会、伊藤賢児、小牧市更生保護女性会、小牧市更生保護女性会常任委員、同、林福寿会、藤村晴康、石田美也子、山本清隆、小牧市鉄道協会、暮石美代子、高砂小、岩崎友愛会、斎藤安紀子、竹川由里子、大沼運輸(株)、カームテック(株)、郷中白寿会、田崎貞、西之島区、永井浩司、真福寺、だるまの会、北外山県住睦会、小本五日会、岡崎操、妙禅寺、堀尾きぬ子、恵比寿会、小本十日会、二重堀百寿会、常普請常盤会、(株)アルヴェス、舟橋典子、宮田明、吉田千代子、吉田専一、(有)舟増倉庫、米野米寿会、丹羽久男、本庄朗明会、小本八日会、下末米寿会、小牧中シユニア奉仕団、北里中シユニア奉仕団、桃陵中シユニア奉仕団、篠岡中シユニア奉仕団、光ヶ丘中シユニア奉仕団、小牧西中シユニア奉仕団、(有)中シユニア奉仕団、岩崎中シユニア奉仕団、大津はつ子、糟井美智子、佐藤茂二、市之久田幼稚園PTA、外山幼稚園、青木和芳、(有)中中学校、産科婦人科ミナミクリニック、福井準一、吉田茂和、上末寿楽会、小牧市母子寡婦福祉協議会、

12月分

市岡米子、服部忠義、林孝順、千歳会、田口二成、美穂子、タウン本庄区、松岡良輔、古澤トシ工、熊谷文枝、吉田武男、小牧市女性の会、御屋敷親睦会、元町睦会、増田英子、舟橋外科クリニック、加藤健司、味岡中シユニア奉仕団、加藤英一郎、澤田資、福井敏博、野村紀子、南岩崎つかさ会、丹羽勉、小牧鶴音玉林寺、高根親和会、篠岡桃篠会、小川恵治、小牧市グレートボール部、同、薬師寺、松永製菓(株)、三反電装(株)、唐澤正茂、十三塚、レックゴルフ、久保山団地区、味岡、東部、北里市民センター、岩崎団地第4区有志一同、舟津楽寿会、伊藤和正、伊藤博雄、美鳥幼稚園PTA、美鳥第二幼稚園PTA、小牧市教員組合、住友理工(株)労働組合、匿名19件、以上の方から262万74円

〔歳末物品の部〕日栄産業(株)クリスマスチョコレート3000個、大野光マズチヨレット3000個、大野光マズチヨレット50kg、松永製菓(株)菓子300個、斎藤安紀子、衣類20着、歯ブラシ

8本・マップカップ2個他日用品7点、東春信用金庫、ポケットティッシュ50個、(株)中部貴金属精鉱、菓子セツト7箱、住友理工(株)小牧製作所、カドリメント11箱、アルファ米9箱、名糖産業(株)ココア600袋、堀尾さゆ子、米30kg、尾張中央農協、ポケットティッシュ5000個、二重堀百寿会、タオル1箱、重金光利、日用品5箱、長谷川はる子、介護用品、衣類等多数、糟井美智子、衣類多数、小川寿美子、綿毛布2枚、服部忠義、紙パンツ1袋、肌着4点、使用済み切手多数、佐橋伸枝、文具多数、筒井希代子、食用油2本、洗剤2箱、他日用品1点、北里中学校、文具多



▲クリスマスチョコレート

数、松岡良輔、米5kg、後藤啓進、米30kg、長谷川勝、米30kg、鈴木茂充、敷布団2枚、波多野那加子、肌着8点、エプロン1着、ポロシャツ1着、タオル2枚、寝巻1着、シャツ1枚、伊藤品江、米9kg、小牧遊技場防犯組合(株)ブランドブラザークリスマスケーキ100個、日本クローシャー、食器2セット、丹羽政美、掛布団3枚、枕2個、浜田昭博、衣類多数、唐澤正茂、お茶漬着セット1箱、久保山団地区、衣類8着、洗剤6本、電気毛布1枚、食糧品1点、糟井司朗、ホットカーペット2枚、衣類2着、山本幸一、スリッパ1足、食糧品多数、増田勲、食用油1本、匿名24件、米68kg、砂糖18kg、缶詰56缶他食糧品多数、衣類、文具、日用品多数

小牧市社会福祉協議会への寄付のお礼 11月2月分

小牧市民まつりでのバザー売上金をはじめ、各団体様から多くのご寄付をいただきました。この浄財は、社会福祉事業のために有効に活用させていただきます。

- ・順不同敬称略
- ・一般社団法人小牧青年会議所及び中学生入スタツフ名
- ・(株)キーエンス不動産
- ・JA尾張中央小牧地区女性部
- ・(株)三書工務店

以上の方から461,700円お寄せいただきました。ありがとうございました。



こまき 社協だより



■お問い合わせ/
オーネスト桃花源
大字上末字道場580番地1
担当/荒川登志子 ☎78-3300

【開催日】
奇数月第四火曜日
午前11時～
【会費】3,000円

オーネスト桃花源おくごさんの会は、認知症の方やその家族の方、又地域の方々や専門職の方、誰でも気軽に立ち寄り安心して過ごせる場所です。桃花源自慢のおくごさんを使って昔ながらのご飯を炊きまじょう。羽釜で出来るおくごは絶品です。美味しいご飯を食べながら、薪をくべる、火をおこすなど懐かしい昔話に花をさかせまじょう。

オーネスト桃花源
おくごさんの会開催



【日時】
2019年6月30日(日)
午前9時30分～午後2時
【場所】小牧市公民館
入場無料です

「2019年介護展」
を開催します

介護について知っていただく機会になればと、小牧市介護保険サービス事業者連絡会の主催により「介護展」を開催します。介護や介護保険施設についての相談、福祉用具の展示等を行います。ぜひ、ご来場ください。



■お問い合わせ/
社会福祉協議会
地域福祉課
☎65-7050

- ・日常生活自立支援事業
- ・日常的金銭管理
- 1回 1,200円
- (生活保護受給者は無料)
- ・書類の預りサービス
- 年間 3,000円
- (月額250円)

日常生活
自立支援事業

社会福祉協議会では、認知症や知的障がい、精神障がいなどで日常的な判断が不安になっている方に対して、福祉サービス利用の援助や日常的な金銭管理のお手伝い、通帳などの重要な書類をお預かりをします。書類のお預かりを行う日常生活自立支援事業を実施しています。利用希望の方は、まずはお問い合わせください。



■お問い合わせ/
ふれあい総合相談支援センター
(小牧市障害者自立支援協議会事務局)
☎65-7050

最新の事業所一覧を発行しました。市内の障がい福祉サービスの利用の仕方や事業所の特性を分かりやすく掲載しています。小牧市役所長寿・障がい福祉課や社会福祉協議会、市内障害者相談支援事業所で冊子をお渡しすることが出来ます。また、小牧市、小牧市社会福祉協議会のホームページでもご覧いただけます。

小牧市障がい福祉
サービス事業所一覧を
更新しました



▲エアマット



▲電動ベッド

篠岡中、北里中、岩崎中各シユニア奉仕団より、社会福祉協議会へ電動ベッド5台・エアマット1式を寄贈いただきました。一年間の募金の成果です。ありがとうございました。

シユニア奉仕団からの
福祉機器の寄贈

助け合いで 地域のつながりを

シリーズ②⑤

あなたが主演
助け合いの輪で
つながるまち こまぎ



社会福祉協議会では小牧市とともに、第3次地域福祉計画、地域福祉活動計画（平成29年度～平成33年度）に基づき、小牧市の福祉のまちづくりをすすめています。

平成30年度第2回ふくし座談会を開催しました

平成31年2月26日(火)、3月1日(金)に「第2回ふくし座談会」を開催しました。区長、民生・児童委員、自主防災会長に呼びかけをし、2日間で、延べ93区(実84区)191人の参加がありました。

災害避難時などに、市の避難行動要支援者台帳に登録された方々を、地域で実際に支援できるよう、地区ごとの状況を把握するためのふくし座談会です。

当日は、避難行動要支援者制度や台帳について、要支援者について学んでいただきました。

要支援者を小牧市独自の分析ツールを使い、「医療的ケアが必要な方」、「介護ケアが必要な方」、「その他ひとり暮らしなどの方」と、3つに区分分けをしていただきました。

その後、『地域支え合いマップ作成の体験』として、区ごとのマップに要支援者の自宅へ色分けしたシールを貼り、要支援者ごとの状況や避難ルートについて考えていただきました。

マップに落とし込むことで、分かりやすくなった等のご意見や、区内でマップを完成させたいという声も頂きました。

今後、区の取り組みに合わせて、地域支え合い推進員が伺い、地域支え合いマップづくりを応援させていただきます。



お問い合わせ 小牧市社会福祉協議会 地域福祉課 地域支え合い推進員 ☎65-7051(直)

小牧市社協ホームページ上に、小牧市社協の「公式ブログ」を掲載中!

ブログ <http://komakishishakyo.blog.fc2.com/> もしくは [小牧市社協](#) [公式ブログ](#) [検索](#)

日頃の社協の取り組み等を随時掲載していきますので、皆さんぜひご覧ください。

◆ふれあいサーキットトレーニング◆ いつまでも若く、元気に、いきいきと

私達の体は何歳になっても、定期的に適度な負荷をかけ、トレーニングをすることで、元気な体を維持できます。ここでは、健康づくりだけでなく、仲間づくりも目的にしています。ぜひ一緒に参加してみませんか？

【日 時】毎月第2火曜日 午後1時30分～3時 5月14日(火)、6月11日(火)

【場 所】小牧市ふれあいセンター(当日直接、お越しください)

【対象者】小牧市在住の方

【参加費】無料※動きやすい服装、タオル、飲み物をご持参ください。

【お問い合わせ】小牧地域包括支援センターふれあい(☎77-2893)

